



## 記者提供、完全ペーパーレス化

(広聴広報課 企画報道班)

### 改善前

- ・ 令和3年度以降、ホームページを利用した記者提供に切り替えていたものの、依然として、記者提供資料(紙)11部を午前中に広聴広報課へ持ち込む必要があった。
- ・ 出先機関は、本庁担当課を通して提出したり、事前に郵送したりして、手間がかかっていた。

### 改善後

- ・ 議員の皆様にもホームページで記者提供資料を閲覧してもらうよう説明し、紙資料提出を不要とした。
- ・ 各部署の担当者による提出も広報課担当者の確認作業もデータベース上で完了できるようになった。

### 主な取組内容

- ・ 6月議会からのタブレット導入を説明するタイミングで、会派の先生方へ説明した。
- ・ 以下のとおり、データベースを改修し、全庁掲示板で職員に周知した。



全庁掲示板によるお知らせ

記者提供が完全ペーパーレス化します

行政資料のペーパーレス化に伴い、記者提供も完全ペーパーレス化します。そのため、

**6月26日(月)から、11部の持込が不要です**



約40,000部/年  
紙資料削減



約700時間/年  
印刷・持込に  
要する時間削減



テレワーク  
場所を選ばない  
柔軟な働き方

静岡大学 准教授 牛場 智 様

現在、働き方改革にはDXがともなうことが多く、ペーパーレス化はその1つです。そこで、その推進のためにはボトルネックの発見と解決が重要です。本事例では実際の運用に着目し、データベースの改修などを通じて効果の最大化を目指す好事例です。さらにデジタルリテラシーの向上にも期待できます。



## これぞ改革、卓上スキャナー導入

(沼津財務事務所 直税第1課 個人課税班)

### 改善前

- ・ 個人事業税の課税業務には、納税者が税務署へ提出した決算書等の収集が欠かせない。
- ・ 例年3月～4月末まで税務署内に借用したコピー機を設置、毎日職員が交代で決算書等を写し取り、事務所へ持ち帰っていた。持ち帰ってからも、国税番号順への並び替え作業で時間を要していた。

### 改善後

- ・ 卓上スキャナの使用について、税務署と協議し、コピー機のレンタルを廃止した。
- ・ スキャナとモバイルPCを接続し、決算書等をデータで収集することで、並び替えも自在になった。

### 主な取組内容

- 卓上スキャナー使用を税務署と協議
- データをベースとした業務フローを構築
- データセキュリティ対策を実施



約30,000部  
紙資料削減



約30万円  
コピー機の  
レンタル費用節減



約170時間  
決算書等の収集に  
要する時間削減

静岡産業大学 教授 小泉 祐一郎 様

本件は作業の電子化によって生産性の向上、コスト削減、情報セキュリティリスクの削減を実現し、働き方改革にも寄与する優良事例です。今後の業務プロセスの改革に繋がる点でデジタル化の環境を整備したものとしての意義もあり、他の部署の業務にも広く活用できる手法であることも優れています。



## ChatGPT を活用して作成したマクロを用いて、 調査集計を自動化

(熱海健康福祉センター 医療健康課 医療健康班)

### 改善前

- 年1回の給食施設実態調査では、保健所が所管する地域内の給食施設に、実態調査票を送付し、回答を取りまとめ・集計し、集計結果を所定様式で県の所管課に提出している。
- 集計結果を所定様式で作成するため、転記作業を行っており、時間を要していた。

### 改善後

- ChatGPT を活用し、ボタン1つで集計結果が所定様式に転記されるマクロを作成した。
- 県下7箇所いずれの保健所でも使用でき、且つ、転記されたファイルを年度毎のフォルダに分けて保存できるようにするため、マクロコードは複雑化したが、ChatGPT で効率的に作成できた。
- 他保健所でも「集計時間が短縮された」、「複雑な報告様式が自動で作成できた」等、好評であった。

### 主な取組内容

- 以下の動作を、マクロで自動化した。
  - 集計用ブックから、県への報告シートのみを抽出
  - 県への報告シートを、新しいブックに貼り付け
  - 新規ブックの保存先を、セルに記載したフォルダーパスのフォルダーに設定
  - 新規ブックの名前を変更する
  - 集計用ブックと新規作成したブックを閉じる
- ChatGPTでマクロコードの大枠を作成し、動作確認後のエラー修正作業を繰り返し、完成させた。



アクティブなブックのsheet1からsheet3を全てコピーして、新規ブックに貼り付ける。  
新規ブック名を栄養管理報告書に変更して、保存先は、アクティブブックのsheet1のA1セルからフォルダーパスを取得し、保存し、ブックを閉じる、マクロのコードを教える。



以下のマクロコードをお使いください。  
...  
Sub CopyAndSaveWorkbook()  
Dim sourceWorkbook As Workbook



約6時間

転記作業に  
要する時間削減



約25日

マクロ作成に  
要する時間短縮



ミス防止

値の貼付ミス  
発生リスク減少

静岡県立大学 講師 木村 綾 様

本取組では、効率化の視点で通常業務の見直しを行い、その改善に向けて、ChatGPT を活用することで、高度な専門知識や技術がなくてもマクロを作成でき、大幅な業務効率化を可能としました。他保健所でも活用でき、年度が変わっても継続して使用できるように工夫された点は高く評価されます。これは何度も努力を重ねられた成果であり、今後の更なる発展・活用に期待いたします。